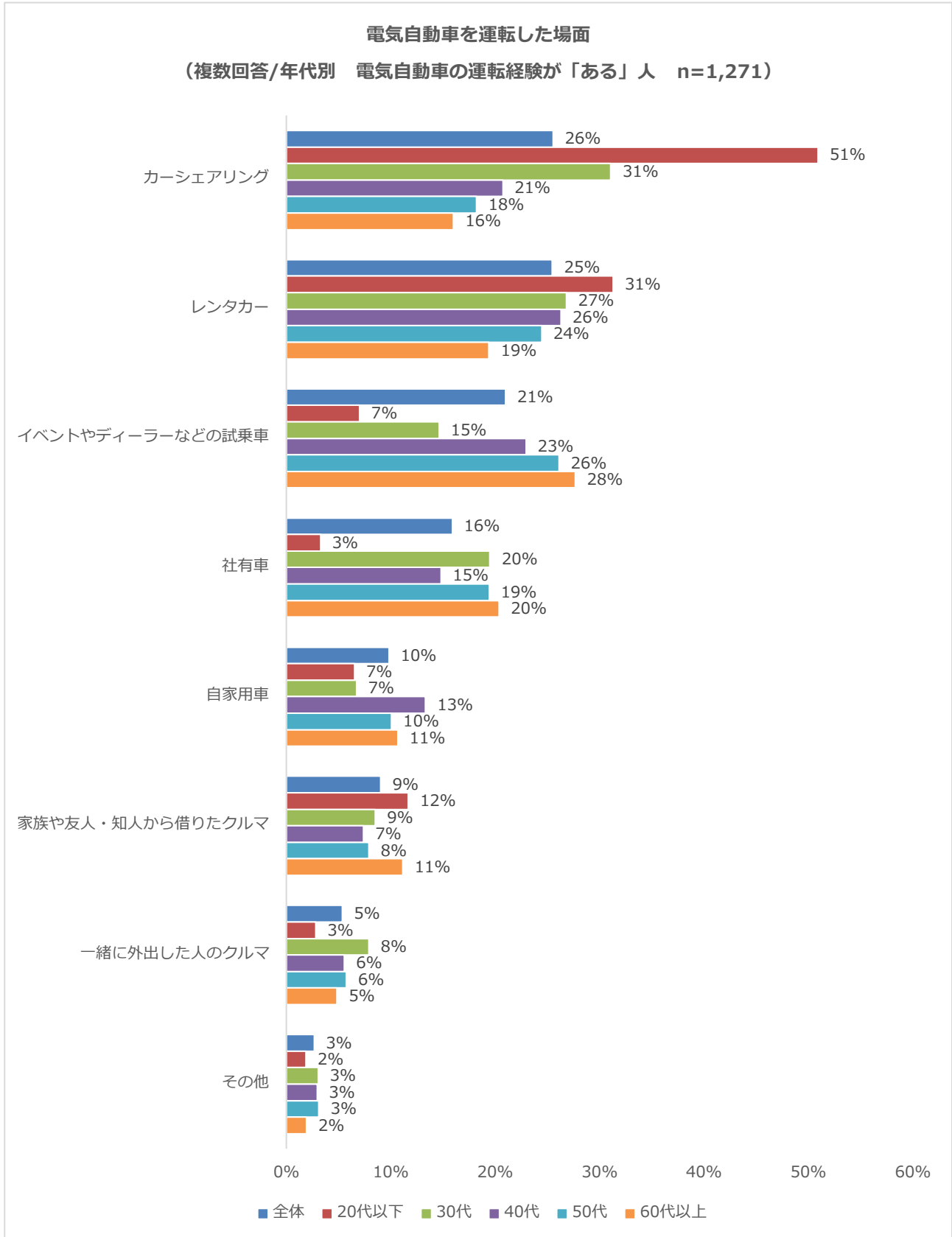




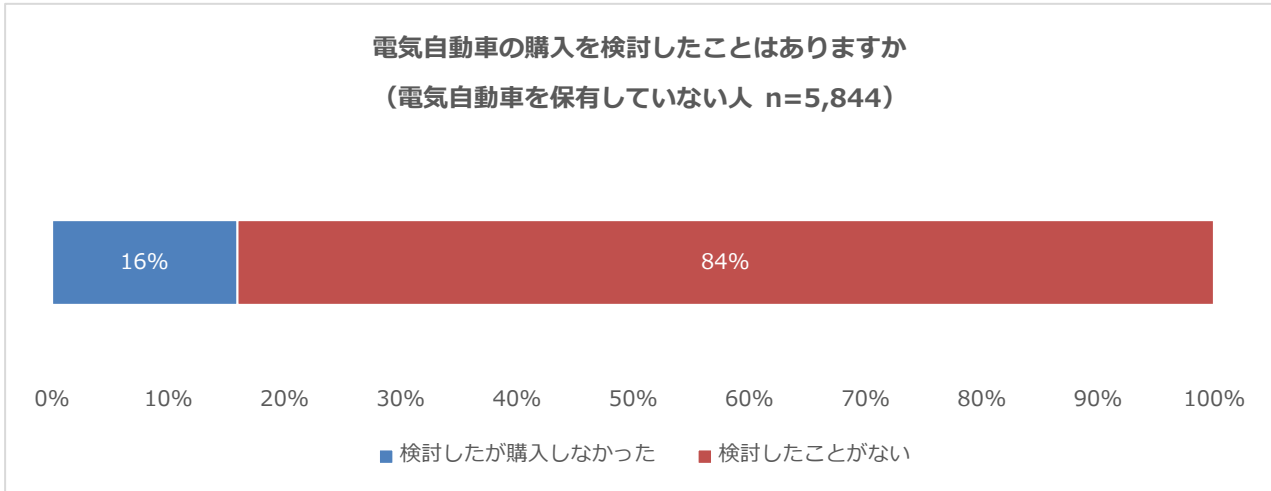
電気自動車を運転した場面を聞いたところ、「カーシェアリング」26%が最も多く、僅差で「レンタカー」25%、「イベントやディーラーなどの試乗車」21%と続きました。

年代別で見ると、「カーシェアリング」は若い年代ほど比率が高く、20代以下は半数を超える51%となりました。一方、「イベントやディーラーなどの試乗車」は60代以上の28%が最多で、年代が上がるにつれて増加しています。年代によって電気自動車を運転した場面は様々でした。

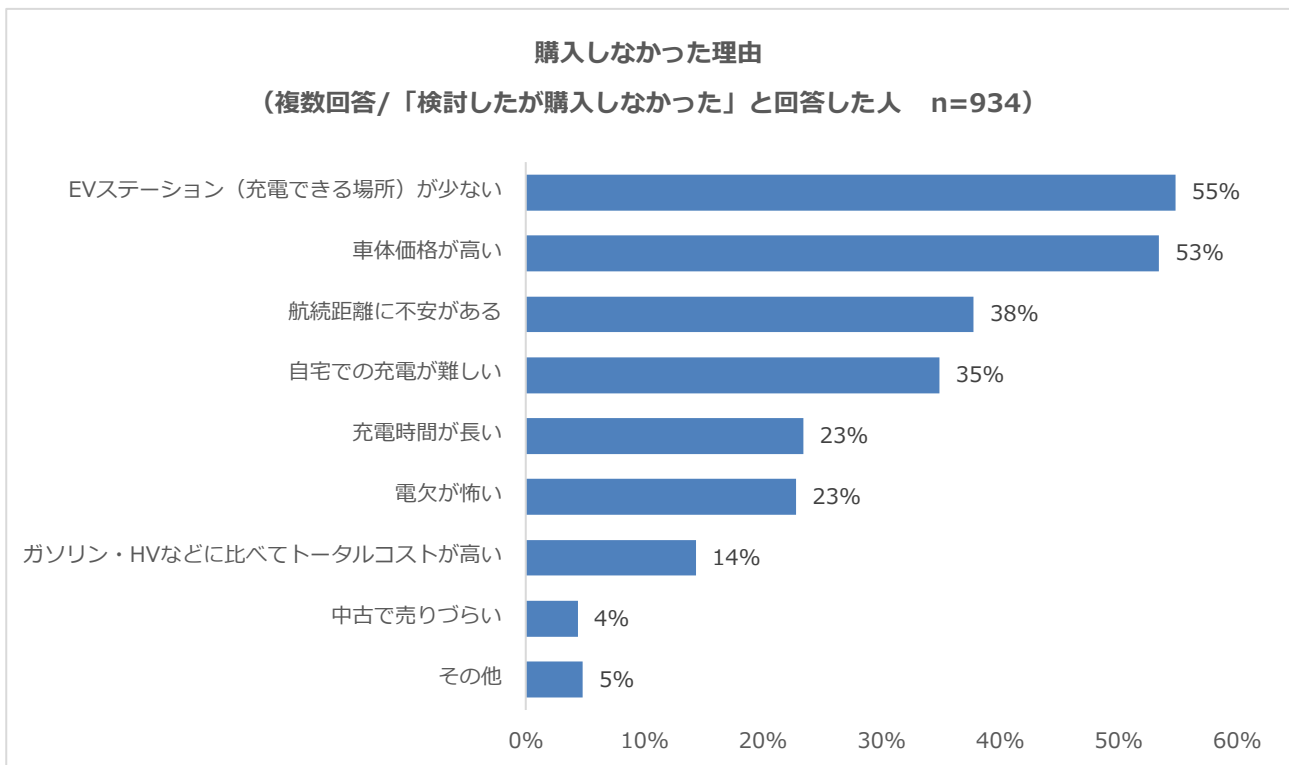


② 電気自動車を保有していない人の8割以上が、電気自動車の購入を「検討したことがない」

電気自動車を保有していない人の8割以上は、電気自動車の購入を検討したことがないことがわかりました。また、検討はしたものの購入しなかった人は16%でした。

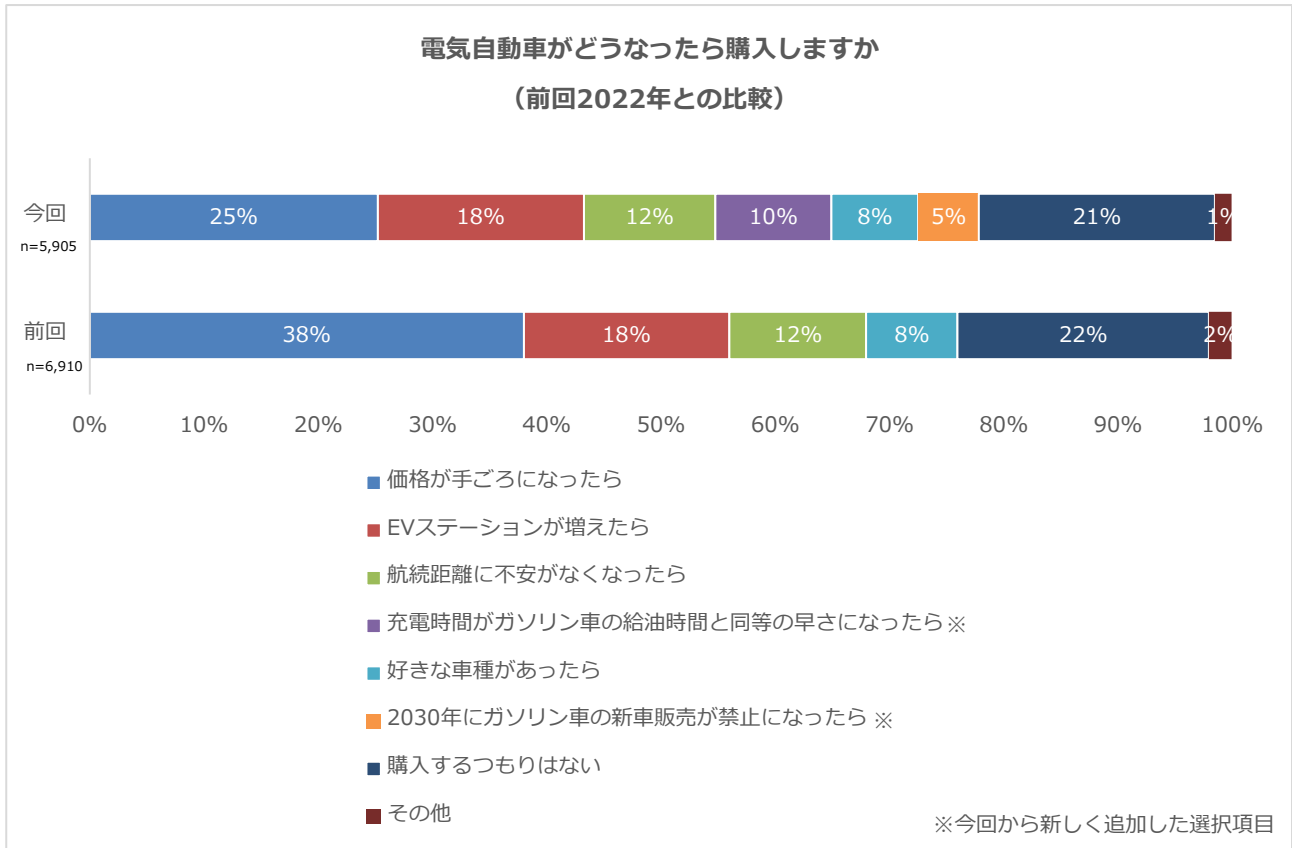


電気自動車の購入を検討したが購入しなかった理由は、1位「EVステーション（充電できる場所）が少ない」55%、2位「車体価格が高い」53%、3位「航続距離に不安がある」38%でした。購入を検討するものの、2人に1人は充電インフラの不足や車体価格の高さなどから購入を見送っているようです。



③ 電気自動車を保有していない人のうち、4人に1人は「価格が手ごろになったら」購入する

電気自動車を保有していない人に、電気自動車がどのようなになったら購入するかを聞いたところ、「価格が手ごろになったら」25%が最多で、購入時には充電インフラより車体価格を重視することがわかりました。また、今回から新しく追加した項目の「充電時間がガソリン車の給油時間と同等の早さになったら」が10%、「2030年にガソリン車の新車販売が禁止になったら」が5%を占めており、価格だけでなく充電性能などの技術革新を望む人や、新車販売が電気自動車のみという状況になれば購入する人もいるようです。



今回のアンケートでは、電気自動車の運転経験がある人は前回より増加しました。また、電気自動車を保有していない人の 16%は、電気自動車の購入を検討はしたものの実際に購入するまで至っておらず、車体価格が高いことや充電できる場所が少ないことが購入を控える要因となっているようです。

カーシェアリングサービス「タイムズカー」を提供するタイムズモビリティは、電気自動車の導入を進めるほか、地方自治体などと連携して、カーシェアで電気自動車を体験する機会を創出し、電気自動車の普及にも取り組んでいます。

さらに、本日 9 月 8 日からは、9 月 9 日の「世界 EV デー」に合わせて、キャンペーンも行っています。タイムズカーで電気自動車を体験し、購入時の参考にしてみたいはいかがでしょうか。

(キャンペーン詳細: <https://share.timescar.jp/news/2023/0908/1196.html>)

■調査概要

調査対象：タイムズクラブ会員

(2022年2月16日以降に入会し、直近でパーク24グループのサービス※を利用された方)

※対象サービス：時間貸駐車場・予約制駐車場・カーシェアリング・レンタカー

調査方法：非公開型インターネットアンケート

調査期間：2023年2月16日～2023年2月22日

有効回答者数：5,949名

※調査結果は、四捨五入による端数処理のため、構成比が100%にならない場合があります。